

令和3年9月市議会定例会 市長閉会あいさつ

議長から発言の許可をいただきましたので、4年間の任期最後となる「令和3年9月市議会定例会」の閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

8月30日に開会された本定例会では、9月補正予算案をはじめ、ご提案しました各種案件について、本会議並びに各委員会で慎重なご審議をいただき、妥当なご決議を賜り、厚くお礼申し上げます。

本会議並びに各委員会でいただいた、議員各位の貴重なご意見、ご提案については今後、十分留意をしてまいりたいと存じます。

さて、4年前の平成29年10月の市長選挙で4選を果たし、平成17年11月の就任からこれまで16年間、私は初代の越前市長として、多くの市民の皆様のご支援とご協力をいただき、旧市町の融和と一体感を図りながら、自立都市の基盤づくりを進めてまいりました。

また、政治信条である「現地現場主義」をモットーに、市民との対話を重視しながら、市民と協働のまちづくりを市職員と一丸となって進めてまいりました。

1期目の市政運営においては、「三位一体の改革」が進む中、持続可能な自立都市を目指して市総合計画の策定、市産業活性化プランの策定による企業立地の促進、ガス事業の民営化など行財政の改革、学校施設の耐震化などに取り組みました。

2期目の市政運営においては、人と人との絆づくりや自然との共生を重視して、長期的な視点に立った「人づくり、ものづくり、まちづくり」に取り組むことを決意し、「夢の教室」の開催など夢を育む教育の推進、市子ども条例の制定、市食と農の創造条例の制定、市コウノトリが舞う里づくり構想の策定、戸谷片屋線の整備などに取り組みました。

3期目の市政運営においては、「半世紀に一度のまちづくり」への挑戦を掲げ、武生中央公園の総合体育館と「だるまちゃん広場」の整備、地方創生に向けた市人口ビジョンと市総合戦略の策定、弓道場やサッカー場、河濯線の整備、文化センターの改修などに取り組みました。

4期目の現在は、「福井しあわせ元気国体・大会」の開催、あいぱーく今立と本庁舎の建設、「市民プラザたけふ」の整備、武生中央公園水泳場の再整備、越前和紙・越前打刃物・越前箆笥の拠点施設の整備、市南越駅周辺まちづくり計画の策定、市多文化共生推進プランの策定などに取り組んできました。

お陰様で、多くの市民の皆様のご支援により、武生中央公園は観光客入込数が一昨年・昨年と県内トップになるとともに、本市の製造品出荷額等は合併時

より60%増加し、県内に占める割合も約3割に増大しました。

その結果、市の住宅支援施策などの効果と相まって、市人口は平成29年・30年・令和2年に増加し、昨年は140人も増加するなど、大きな成果を上げました。

また、昨年度3月補正予算において、市税6億7千万円を増額補正しましたが、決算においてさらに約2億2千5百万円上振れし、繰越金が約9億円となったため、9月補正予算案において5億円を財政調整基金に積み立てるなど、財政基盤のさらなる強化を図り、健全財政を維持しています。

さて、6月議会で表明させていただいた通り、私は10月10日に告示予定の越前市長選挙において、新型コロナウイルス感染症対策の継続や、北陸新幹線「越前たけふ駅」周辺のまちづくりを力強く推進するため、引き続き市政の運営を担わせていただきたいと決意しています。

本市のさらなる発展に向け、今後も精進を続けてまいりますので、議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、越前市のますますの発展と議員各位のご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

誠に、ありがとうございました。